

常任委員会の活動

常任委員会は定例会が開かれる月(3月・6月・9月・12月)以外に、毎月開催されます。今回は1月・2月の常任委員会質疑をとりあげています。

総務文教委員会の質疑【平成22年1月・2月開催】

【市立病院事業について】

- ★市立病院収益費用欠損金について。
- ★入院患者の減少について。
- ★ジェネリック薬品について。
- ★子宮頸がんの予防ワクチンについて。
- ★平成21年度の収支見通しについて。
- ★診療別患者数について。
- ★市立病院改築工事に係る「めっき不足鋼板」について。
- ★新型インフルエンザの予防接種について。
- ★院外処方について。
- ★病院改築に係る仮設渡り廊下工事について。
- ★亜急性期病床の利用について。
- ★売店、食堂、理容院の工事の進捗状況について。
- ★病室内のテレビ等の入札・契約について。

【行財政等について】

- ★地域活性化・きめ細かな臨時交付金について。
- ★平成21年度特別交付金について。
- ★空知太神社に係る住民訴訟について。
- ★緊急経済対策予算について。
- ★平成22年度地方税の改正について。
- ★後期高齢者医療制度の説明会について。
- ★第6期総合計画について。

【教育行政について】

- ★食生活アンケートについて。
- ★平成22年度教育行政実践方針について。
- ★公立高校入学出願状況について。
- ★教員の配置について。
- ★新型インフルエンザの感染状況について。

社会経済委員会の質疑【平成22年1月・2月開催】

【民生及び福祉行政について】

- ★中・北空知廃棄物処理広域連合設立等の動向について。(2委員)
- ★次世代育成支援地域行動計画について。(2委員)
- ★在宅医療廃棄物の収集処理体勢について。
- ★介護従事者の待遇改善を市が調査するについて。
- ★新病院の院内保育所と市立保育所の関係について。
- ★中・北空知廃棄物処理広域連合について。(2委員)
- ★火災警報器の対象世帯について。
- ★有料の高齢者老人ホームについて。

【建設行政及び下水道事業について】

- ★降雪の観測地点について。
- ★道々砂川奈井江美唄線の整備について。(2委員)
- ★小中学校耐震改修の実施設計について。

- ★一斉排雪について。
- ★流雪溝の未除雪について。
- ★市営住宅火災について。(3委員)
- ★除排雪費の特別交付税申請について。
- ★公営住宅等長寿命化計画について。
- ★旧バスターミナル前のタクシー駐車帯について。
- ★市営住宅入り口の雪庇について。

【経済行政について】

- ★平成21年度水田農業構造改革交付金(産地づくり交付金)について。
- ★農業委員会だよりは農業従事者だけに配布されているのか。
- ★新規の医療業態の進出につながるような企業誘致について。
- ★商店街に対する意識調査の報告について。
- ★砂川高校の卒業生の雇用状況について。
- ★北海道・道央空知企業立地セミナーについて。
- ★新砂川農協のたまねぎ集荷場の入札について。

今定例会の議案等の 主な内容と審議結果

第1回定例会は、平成21年度一般会計、国民健康保険、

下水道事業、老人医療事業、

介護保険、後期高齢者医療特別会計、病院事業会計の7会計補正予算のほか、平成22年度一般会計、国民健康保険、

下水道事業、老人医療事業、介護保険、後期高齢者医療特別会計、病院事業会計の7会計予算、条例の制定、一部改正、指定管理者の指定、規約の変更など議案24件、諮問案1件、監査及び例月出納検査報告の2件、議員提案による意見案4件が審議されました。

そのうち、各会計補正予算は、本会議での総括質疑を行った後、全員で構成する第1予算審査特別委員会に付託し、慎重な審議が行われ、補正予算は原案のとおり可決すべきものと決定し、本会議で第1予算審査特別委員会の審議結果が報告され、簡易による採決の結果、原案のとおり可決されました。

また、条例の制定、一部改正、指定管理者の指定の7議案と平成22年度の7会計予算は、本会議での総括質疑を行った後、全員で構成する第2予算審査特別委員会に付託し、慎重な審議が行われ、各議案は原案のとおり可決すべきものと決定し、本会議で第2予算審査特別委員会の審議結果が報告され、一般会計及び後期高齢者医療特別会計予算は起立により、他の議案は簡易による採決の結果、原案のとおり可決されました。

また、条例の制定、一部改正、指定管理者の指定の7議案と平成22年度の7会計予算は、本会議での総括質疑を行った後、全員で構成する第2予算審査特別委員会に付託し、慎重な審議が行われ、各議案は原案のとおり可決すべきものと決定し、本会議で第2予算審査特別委員会の審議結果が報告され、一般会計及び後期高齢者医療特別会計予算は起立により、他の議案は簡易による採決の結果、原案のとおり可決されました。

補正予算



□平成21年度砂川市一般会計補正予算

今回の補正予算は、身体障害者自立支援事業費などの増

が主なもので、1億7千3万円を追加し、総額11億9千522万7千円とするものです。

□平成21年度砂川市国民健康保険特別会計補正予算

今回の補正予算は、特定健康診査事業費などの減が主なもので、31万4千円を減額し、総額25億3千973万7千円とするものです。

□平成21年度砂川市下水道事業特別会計補正予算

今回の補正予算は、下水道地方債償還元金などの減が主なもので、6千173万4千円を減額し、総額16億5千393万6千円とするものです。

□平成21年度砂川市老人医療事業特別会計補正予算

今回の補正予算は、医療給付費、高額療養費の減により、117万1千円を減額し、総額609万円とするものです。

□平成21年度砂川市介護保険特別会計補正予算

今回の補正予算は、地域密着型介護サービス費、施設介護サービス費などの減が主な

もので、6千442万7千円を減額し、総額14億8千909万7千円とするものです。

□平成21年度砂川市後期高齢者医療特別会計補正予算

今回の補正予算は、保険料の減による広域連合納付金の減が主なもので、1千278万9千円を減額し、総額4億5千834万6千円とするものです。

□平成21年度砂川市病院事業会計補正予算

今回の補正予算は、年間患者数の入院予定量を7千990人減の13万3千740人、外来予定量を3千130人減の25万7千721人とし、収益的収入で1億9千465万5千円、支出で1億4千497万7千円を減額し、総額98億1千552万7千円とするものです。

条例

□砂川市奨学金条例を廃止する条例の制定について

平成22年度より高等学校等の授業料無償化の方針が示されていることに伴い、授業料相当額を奨学金の額としてい

る本条例を廃止したものです。

□砂川市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

市長、副市長及び教育長の給料月額について、平成19年度実施の行財政改革に伴う独自削減を継続するため、本条例の一部を改正したものです。

□砂川市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について

身体障害者福祉法施行規則の改正に伴い、重度心身障害者の範囲を拡大するため、本条例の一部を改正したものです。

□砂川市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

救急科を新設し、救命・救急医療体制の充実並びに向上を図るため、本条例の一部を改正したものです。

